

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月17日			
平成15年度	事業コード	13110	電話	042-769-8341
担当部課名	保健福祉部	保育	課	管理 係
事務事業名	施設維持補修費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	子育て環境づくりの推進	63以前年度
施策名	第1施策	保育環境の整備・充実	

2 実施根拠及び関連法令等

児童福祉法第24条 相模原市保育所における保育の実施に関する条例

3 事務の区分

法定受託事務

4 経費の区分

義務的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
公立保育所に入所する児童を安全で衛生的な保育環境の中で保育するため、必要な施設の維持補修を実施する。	公立保育所
	対象数 18園
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
・公立保育所18園の維持補修 需用費(施設修繕料) 27,506千円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
活動指標	予算執行率	各年度の決算額/予算額	予算の執行状況を図ることで、施設維持補修上の適正な予算積算や維持補修計画を行っているかを表す。	98	97	99	99	99

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
		30,662	28,421	27,506	31,520	25,845
	人員・時間数					
	人件費	210	210	210	210	210
	その他経費					
	合計	30,872	28,631	27,716	31,730	26,055
	特定財源					
	対象数	18	18	18	18	17
	対象の単位あたり経費	1,715.1	1,590.6	1,539.8	1,762.8	1,532.6

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	活動指標の達成度においては、例年99%前後と概ね達成しているが、建築年数が25年を超える施設の維持補修費用としては必要最低限の金額で実施しており、修繕が望ましい箇所すべてをまかなえきれないわけではないため、この観点から事業目標の達成度については
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 施設の維持補修については、設置者である市が事業を行なう必要がある。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	施設の維持補修を実施、推進していくことは、安全で衛生的な保育環境の整備・充実につながる。
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 限られた市財政予算の中で、削減目標に従い(維持管理費10%減等)事業実施しているため、効率性は優れている。
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	施設そのものの建設年度が異なるため、1園あたりの修繕費は同一ではないが、係る経費に対する効果は公平である。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 修繕等の必要性をこれまで以上に精査し、件数を最小限にとどめる。	手段	大規模な維持補修については入札等により事業経費が縮小される。
		削減額	落札率による 千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 本事業に関しては、施設の破損箇所等をいち早く修繕し、安全に保育を行うために今後も継続する必要があるものである。さらに、老朽化した施設の修繕費についてこれ以上の削減を進めると、施設の安全性を確保することが困難になるという難しい面もある。今後は保育園のみならず、公共施設全体の維持補修のあり方を検討していく必要があるものとする。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--